

大会
テーマ

家庭において引き継がれるべきもの —「女性論」「身体論」の観点から—

主旨

今回の大会では本学会の役割を再確認するとともに、家庭・家族・家庭教育において個々人が、また社会が引き継いでいくべきものとは何なのかを、「女性論」・「身体論」の観点から問い直します。この問題について発信をしてこられた津田塾大学の三砂ちづる先生を基調講演者としてお迎えして皆さんとともに考えていきたいと思ひます。

◆日時：平成29年8月19日（土）9：15～17：00

◆場所：貞静学園短期大学

◆時程：9：15 受付開始 9：45 開会式

10：00 研究発表

第1会場～第5会場、およそ20名

12：00 昼食・休憩（常任理事会）

13：10 講演および全体会

講師：三砂 ちづる氏（津田塾大学国際関係学科教授）

<パネルディスカッション>

コーディネーター：奥 明子氏（副会長、貞静学園短期大学学長）

パネラー：三砂 ちづる氏

江田 英里香氏（神戸学院大学講師）

松本 亜紀氏（倫理文化研究センター専門研究員）

16：40 閉会式・会員総会

17：30 懇親会 食彩酒席「ビカヴォ」

*参加費（資料代）：1000円（懇親会参加者別途5000円）

日本家庭教育学会事務局

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-1 電話・FAX:03-3264-7430(火・金曜日)

HP:<http://hesoj.com/> E-mail:jimu@hesoj.com